茅野市道における凍結深度及び使用材料

R8.4.1から

車道舗装構成（車道幅員5.5m以上）

舗装構成		標高≦800m	800m<標高≦900m	900m<標高≦1000m	1000m<標高≦1100m	1100m<標高≦1200m	1200m<標高≦1300m	1300m<標高≦1400m	1400m<標高≦1500m
表層	再生密粒度アスコン20F	5	5	5	5	5	5	5	5
上層路盤	粒度調整砕石M-40	15	15	15	15	15	15	15	15
下層路盤	再生砕石RC-40	35	35	35	35	35	35	35	35
凍上抑制層	再生砕石RC-40	－	－	－	－	12	12	16	20
合計		55	55	55	55	67	67	71	75

車道舗装構成（車道幅員5.5m未満）

舗装構成		標高≦800m	800m<標高≦900m	900m<標高≦1000m	1000m<標高≦1100m	1100m<標高≦1200m	1200m<標高≦1300m	1300m<標高≦1400m	1400m<標高≦1500m
表層	再生密粒度アスコン20F	5	5	5	5	5	5	5	5
上層路盤	粒度調整砕石M-25	10	10	10	10	10	10	10	10
下層路盤	再生砕石RC-40	20	20	20	20	20	20	20	20
凍上抑制層	再生砕石RC-40	－	10	10	18	26	30	36	40
合計		35	45	45	53	61	65	71	75

歩道舗装構成

舗装構成		歩行者専用	民地出入口	商業施設出入口
表層	再生細粒度アスコン13	3	車道舗装構成（幅員5.5m未満）の舗装構成及び使用材料に準じる	車道舗装構成（幅員5.5m以上）の舗装構成及び使用材料に準じる
路盤	再生砕石RC-40	10		
凍上抑制層	再生砕石RC-40	15※		
合計		28		

※凍上抑制層は、道路土木工要綱P.222に基づき状況に応じて変更できるものとする

留意事項

1.凍上抑制層の路盤密度は下層路盤と同等値とする
2.湧水がある場合や軟弱な地盤の場合はCBR試験を行い置換層と安定処理の検討を行うこと
3.CBR試験結果等明確な資料がある場合にはその舗装構成とする
4.ここに記載のないものについては長野県土木工事共通仕様書及び土木工事施工管理基準による